

2016年 月 日

公益財団法人 住友財団 御中

申請者氏名 \_\_\_\_\_ 印

住友財団の2016年度「海外の文化財維持・修復事業助成」を下記のとおり申請致します。

記

(ふりがな) 事業名	
---------------	--

(ふりがな) 申請者氏名	
申請者の連絡先	(〒 ) TEL: FAX: E-mail:

(ふりがな) 事務担当者氏名		財団との事務連絡の窓口となる方 (申請者と同一の場合は不要)
事務担当者の連絡先	(〒 )	TEL: FAX: E-mail:

申請金額 (2016年度)

--

←日本円建または米国ドル建でご記入下さい。  
採択の際は申請された通貨で助成します。

事業区分 (いずれかに○印)	1. 維持・修復          2. 事前調査
----------------	---------------------------

事業実施期間	年 月 ~ 年 月
--------	-----------

事業対象についての説明

事業対象の名称

所有者名

管理者名

所在場所

事業対象物の説明（時代、作者、由来、大きさ、構造等）

**本助成金で実施予定の事業の概要**

(修復の内容・方法については具体的に記入して下さい。)

修復実施者について

(ふりがな) 修復実施者(業者)名		(ふりがな) 同左責任者	
住 所	(〒 )		
	TEL:	FAX:	E-mail:

修復実施者の主な実績 (事前調査の場合は申請者の主な業績)

〔 修復事業の場合は、本紙には「～参照」とのみ記入し、修復実施者（業者）の経歴書等を添付して頂いても結構です。 〕

申請者の略歴 (事前調査の場合のみ記入)

最 終 学 歴	
履 歴 事 項 △ 最 終 学 歴 以 降 ▽	

注：共同調査の場合は、申請者以外の主要なメンバーの氏名、所属、職名、最終学歴のリストを添付して下さい。



今年度助成申請金額の費目別内訳

(金額単位：千円、ドル)

費目	金額	内訳・算出根拠等
合計		← 1 頁の申請金額に一致

- 注：1. 数年間の事業の場合にも2017年3月～2018年3月に必要な金額について記入して下さい。  
 尚、数年間の事業で全体（全期間）の事業費に関する説明が必要な場合には、別紙（あるいは申請書余白）に記載・添付して下さい。  
 2. 事前調査の場合、費目は募集要項の「助成対象費用費目一覧表」により記入して下さい。  
 3. 航空運賃は最短の往復ルートをエコノミー・クラスで直行する交通費実費（見込額）を記入して下さい。

\* 今年度の資金計画（金額単位：千円、ドル）（①＝②＋③となります）

内訳	金額	調達先
今年度事業費総額 ①		
既に調達が確定している額 ②		
調達を予定している額 ③		住友財団からの助成 (1頁の申請金額)

注：調達先は国、地方公共団体等からの補助金、他財団からの助成等を申請中あるいは申請予定のものも含めて記入して下さい。

# 推 薦 書

2016年 月 日

公益財団法人 住友財団 御中

推 薦 者

住 所

所属・職名

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

住友財団の2016年度「海外の文化財維持・修復事業助成」の対象として下記の事業を推薦致します。

記

事 業 名	
推薦理由	